



みんなが主役! みんなでつくる 人にやさしいまち横手

横手市

社協だより

65号
2019.3.31

横手市社会福祉協議会

共に支えあい
自分らしく生きていく



3月3日(日)、さかえ館において、視覚に障がいのある方や朗読ボランティアなど23名が参加し、そば打ちやハンドケアを内容に交流懇談会が行われました。

そば打ち体験では、そば粉と水を混ぜ合わせるころから体験しましたが、思うようにまとまらないそば粉に苦戦しながらも、のばして切る作業までを行い、自分で作ったそばを食べながら懇談しました。

参加者から「食べることが楽しみなので、レストランのメニューを点字で作ってもらいたい」などの要望が出されていました。

この「横手市社協だより」は、社協会費を活用しています

平成31年度
当初予算

介護保険事業

収入	
科目	予算額
会費収入(社協会費)	17,310
寄附金収入	2,000
経常経費補助金収入	12,601
受託金収入	135,833
貸付事業収入	200
事業収入	1,367
介護保険事業収入	1,591,134
老人福祉事業収入	19,798
障害福祉サービス等事業収入	23,275
売店事業収入	23,138
受取利息配当金収入	2
その他の収入	11,292
その他の活動による収入	26,865
前期末支払資金残高	39,187
合計	1,904,002

※共同募金配分金収入は経常経費補助金収入に含まれます。(8,053千円)

支出	
科目	予算額
人件費支出	1,372,021
事業費支出	319,992
事務費支出	73,381
売店事業支出	18,845
利用者負担軽減額	202
貸付事業支出	200
分担金支出	114
助成金支出	10,319
負担金支出	2,088
法人税住民税及び事業税支出	30
施設整備等による支出	35,509
その他の活動による支出	71,301
合計	1,904,002

詳しい事業計画並びに予算は本会のホームページに掲載しております。

居宅介護支援事業(6事業所)、訪問介護事業(1事業所)、訪問入浴介護事業(1事業所)、通所介護事業(5事業所)、特別養護老人ホーム(3施設)など

昨年度取得した介護サービス事業所認証評価制度の認証を生かし、各事業所や地域福祉事業が連携して介護サービスの充実を図り、利用者には選ばれる介護事業所・介護施設をめざします。



介護職員の処遇改善、人材育成に積極的に取り組む事業所として、平成30年11月に秋田県より認証いただきました。質の高いサービス提供ができるよう、今後も職場環境の改善に努めて参ります。



介護サービスの提供

判断能力に不安を抱えている方や生活困窮者が自立した生活ができるよう、社協内部及び行政との連携強化に努めながら、相手に寄り添った支援を行います。

たすけあい資金・生活福祉資金の貸付、くらしの相談窓口による支援、日常生活自立支援事業など



自立相談支援機関
くらしの相談窓口

生活や仕事、家計のやりくりなど様々な理由で経済的に困りの方の相談窓口です。悩みに寄り添い、解決に向けて課題の整理や必要な支援を行います。

例えば
こんなとき

家賃を払えない、引きこもりの家族がいる、仕事が見つからない、病気で働けない、家計の収支バランスがとれないなど

ぜひご相談
ください!

横手市役所本庁舎1階(9番窓口)
電話:32-6101 FAX:33-7838
メール:yokote-ksd@grace.ocn.ne.jp

平成31年度

横手市社協の取り組み

住民の参加と公私協働による「誰もが安心して暮らすことのできる地域づくり」を目標として活動に取り組みます。

地域福祉事業

日常生活や災害等緊急時に必要な支援ができるよう、地域住民や関係団体等との協働により、相談対応と生活・避難支援などの取り組みの充実を図ります。



小ネットワーク会議の開催

いきいきサロン、ふらっとカフェ、生活支援協議体の取り組みなど



生活支援協議体の取り組み

共助による生活支援や健康長寿への意識と関心を高めるために、支えあい活動の大切さを発信しながら、社会参加や見守りの拠点となる居場所づくりを推進します。



福祉教育活動の支援

ボランティア養成講座、災害ボランティア活動実践研修会、除雪ボランティア活動、社会福祉大会、福祉教育活動推進校の指定、福祉出前講座、輪気愛相入ポーツ交流会、声の広報・点字広報の発行など

支えあい・助けあいの意識向上や活動の充実をめざし、福祉教育及びボランティア活動の支援を行うと共に、各種支援活動の担い手を育成します。



平鹿

石成
いきいきサロン

平成二十年にお茶っこ飲み会の会と称してスタートし、この三月で一〇〇回目の開催となりました。みなさんが「楽しかった」と帰っていく姿を見ると、人との繋がりを持つことの大切さを感じます。これからは若い方々にも呼び掛けて、助け合いながら継続していきたいと思えます。



大森

末野
いきいきサロン

末野地区は、伝承行事などで住民同士のつながりがありますが、高齢者同士の交流が少なくなってきたので、去年八月にサロンを立ち上げました。月一回の健康体操や季節の催し、様々な分野の講話などを行い、「おもしろがったな」、「また会おうな」と皆さんに大変喜ばれています。



山内

土淵
いきいきサロン

多くの人に参加していただけるように、自力での移動が困難な方を世話人が送り迎えしています。サロン独自の体操を作って踊るなど、みんなで楽しむことをモットーに開催しているで、「今日も楽しかった」「次はいつあるの？」といううれしい言葉をかけてもらえるように活動を続けていきます。



介護予防ダンス

大きな掛け声で会場が一つに

..... 3.6水 / 大雄地域福祉センター
大雄福祉センターのデイサービスとミニデイサービスのご利用者が、介護予防ダンサーNISHIPIYOさんの指導のもと、みんなで一緒に身体を動かし、大いに盛り上がりました。



除雪ボランティア

みんなの思いが地域へ届く

..... 1月~2月 / 横手市内
1月17日から2月22日までの期間に、お一人暮らし高齢者など23世帯において、企業や学校、個人など200名の方々に除雪ボランティア活動をしていただきました。



桜餅づくり

春の訪れを感じました

..... 3.1金~3.2土 / 雄風荘
桃の節句に合わせて桜餅づくりを行い、ご利用者は手慣れた手つきで生地を焼いていました。出来上がった桜餅を食べながら皆さんの会話が弾みました。



平城地区小ネットワーク会議

住みよい地域づくりに向けて

..... 3.13水 / 平城コミュニティセンター
民生児童委員や福祉協力員、いきいきサロン世話人などが参加し、地区の地図を見ながら地域課題や災害発生時の対応方法、避難場所の確認などの意見交換を行いました。



よこて父ちゃんの楽校

手話通訳の第一歩

..... 1.24木 / さかえ館
平鹿手話サークルの会員を講師に招きミニ手話講座を行い、自己紹介や日常会話のほか、動作の由来などを教わり、新しい表現方法に父ちゃんたちは興味津々でした。



節分

鬼退治

..... 2.1金 / 憩寿園
節分より一足早く登場して大暴れしている赤鬼と青鬼を退治しようと、ご利用者が一生懸命に豆をぶつけました。退治した後は鬼と一緒に笑顔で記念撮影を行いました。

善意

ありがとうございました 平成30年12月1日～平成31年2月28日受付分

善意は寄付金や物品等をお寄せいただいた皆様、ボランティア活動にお越しいただいた皆様をご紹介します。

【本部受付】

- (宗)真如苑様
- (株)ふるさと燃料サービス・タプロス(株)横手支店様
- よねや商事(株)様

【横手福祉センター受付】

- 安藤 詔子様(上真山)
- 鈴木 由紀子様(平鹿・浅舞)
- 三梨 敦子様(南町)
- 鈴木 了子様(上内町)
- クロマチックハーモニカ 仲川 晃磨様(婦気大堤)
- 小田嶋 富之助様(朝倉町)
- 石割 俊昭様(大町)
- 太田 正孝様(六ノ口)
- いちご会様
- とっぴんぱらりのプー様
- 椿寿会様
- 応護寺 女性の会様

【平鹿福祉センター受付】

- (有)佐藤養助 平鹿工場様

【雄物川福祉センター受付】

- 佐藤 栄一様(薄井東)
- 古内 信雄様(抱合)
- 小田原 勇樹様(平鹿・醍醐)
- 播磨 良子様(桑ノ木)
- 小西 優子様(高花下)
- 朝友会様

- ブルーサルビア様
- 沼館保育園様
- 下鍋倉保育所様
- 新日本舞踊扇佳流優仙会様
- フラダンス同好会様
- 雄物川高校様
- 北東北民謡・津軽三味線 黒澤会秋田支部様
- 大庭縫製様
- 「アスパル」カラオケを楽しむ会様

【大森福祉センター受付】

- 長谷山 昌子様(小詔沢)
- 鈴木 典男様(上村)
- リコーダーのえんりょう様

【十文字福祉センター受付】

- 加納 均様(柳原)
- 下鍋倉保育所様
- アンサンブル・リベラ様
- 新古内プラチナクラブ様

【山内福祉センター受付】

- 椿寿会様
- 演歌クラブ様
- 昔語りつむぎの会 畑 則子様

【大雄福祉センター受付】

- 佐々木 義広様(新町)
- 佐々木 典夫様(下狐塚)
- 父ちゃんの楽校様
- たいゆう保育園様
- 北東北民謡・津軽三味線 黒澤会秋田支部様

- おはなし大すきの会様
- 童謡の会 野ぎく様

【平寿苑受付】

- 谷口 洋子様(浅舞)
- コーラス・アイリス様
- アンダンテの会様
- 樽見内保育園様
- 平鹿町理容組合様
- 浅舞小学校児童一同様

【雄水苑受付】

- 佐藤 登志子様(横手・安田)
- 傾聴ボランティア「ひまわり」様
- アンダンテの会様
- 雄物川理容組合様
- 雄物川町きのこ生産婦人研究会様
- 雄物川町農産物直売の会様

【憩寿園受付】

- 村田 靖様、森屋 静子様
- 熊谷 秋夫様(梨木)
- 千田 順郎様(勘六)
- 後藤 園子様(西上)
- 傾聴ボランティアささやき様
- 三重保育所様
- スーパーモールラッキー様
- 十文字第二小学校4・5年様
- フリーフォーラムクラブ様
- 東北聖書バプテスト 十文字教会婦人会様
- トヤマフーズ(株)様
- 十文字町西上いきいきサロン様
- 植田小学校児童会様

生活支援体制 整備事業

みんながいきいきと暮らせる

支えあいの地域づくり 第8回

大雄地域生活支援協議体「大雄支えあいネット」の取り組み

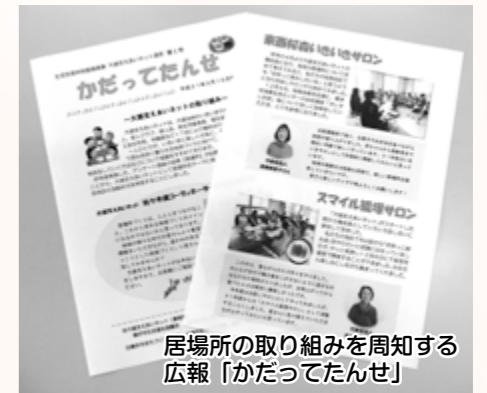
人と人とのつながりを大切にしながら居心地良く暮らせる地域づくりをすすめるため、福祉関係者や婦人会、商工会女性部など、地域に根差した活動をされている方々が協議体の構成員となり、次のような取り組みを行っています。

主な取り組み

- 地域の活動や困りごとなどを把握するアンケート調査の実施とアンケート結果の報告
- 居場所づくりの推進に向けた、大雄支えあいネット通信「かだつてたんせ」の発行

アンケート結果から居場所の必要性を再確認

全世帯を対象にアンケート調査を行った結果、人と人とのつながりを深める「居場所が必要」との声が多く寄せられました。そこですでに地域で行われている「気軽に集まれる居場所」をまずは地域の皆さんに知っていただくこと、構成員が把握した居場所の情報をまとめたチラシを作成して全戸配布しました。居場所の取り組みをとおして地域の皆さんが今まで以上につながりあえる地域を目指し、今後も取り組んでいきます。



居場所の取り組みを周知する広報「かだつてたんせ」



生活に困窮している方などへの食糧支援の一つとして、フードドライブ事業を実施しています。

これまでたくさんの方が寄せられ、「フードバンクあきた」を通じて多くの方々へ食糧支援をすることができました。現在も随時、食品の寄付を受付していますので、賞味期限が切れていない食品がご自宅にありましたら是非お寄せください。

今回は、食糧支援などによって困窮状態を解消するきっかけとなった事例を紹介します。

困りごとがありましたら、最寄りの福祉センターへお聴かせください。

相談者はアパートで一人暮らしをしている四十代男性。飲食店で働いていましたが、人間関係のトラブルがきっかけで退職しました。仕事を探していましたが、なかなか就職に結びつかず、しばらくは貯金を切り崩して生活していました。が、お金が少なくなり生活に困り相談に訪れました。

相談者と現状や今後について話し合い自立支援プランを作成し就労支援を行うことにしました。

当初飲食関係の仕事を中心に仕事を探していましたが、相談者は介護関係の資格を有していたため、分野を広げて就職活動を行ったところ、比較的近い場所に介護の仕事が見つかりました。

順調に就労は開始されたものの、初回の給与までの生活費が不足していたため、つなぎとしてフードバンク食糧支援物資の提供を行い、現在では徐々に生活が安定してきています。

ふくし川柳

福祉を詠めば福来たる
テーマ 平成

一、無念にも平らか成らず次に期す 淡路鉄夫さん/横手

一、平成を偲ぶ演歌の流行歌 ペンネーム 阿部清風さん/増田

一、危機を超え平和を祈った三十年 小西威子さん/雄物川

一、子を育て西瓜も育て旅の人 小野良子さん/雄物川

一、生きがいを共に歩んだ平成を 斉藤良子さん/十文字

一、平成に泣いた笑った腰曲がった 小松勇一さん/十文字

一、平成に生まれた孫も社会人 佐藤茂子さん/大雄

一、平成もおわりにちかきありがとう ペンネームむらさきさん/大雄

一、平成は平和なととしてありがとう 小野セツさん/大雄

一、ミニデイの川柳も平成と終る 栗林サタさん/大雄

一、昭和と平成の苦楽を共に人生八十年 小松テツ子さん/大雄

これまでたくさんのご応募ありがとうございました。本コーナーのリニューアルを予定しておりますので、次号でお知らせいたします。

ふくしな人々たち

ちん じゅ かい
椿 寿 会 山内

昭和14年生まれの山内中学校同級生有志で組織している「椿寿会」。同級会の旅行先で鑑賞したことをきっかけに、これなら自分たちでもできそうだと、椿寿会でスコープ三味線が始まりました。

最初の内は、定期的にメンバーが集まり趣味で弾いていましたが、数年前に山内文化祭で演奏を披露したところ、様々なところから出演依頼を受けるようになりました。

現在は毎週日曜日に集まって練習し、山内にあるほっとパレスゆうらく館をはじめ、市内の高齢者福祉施設や地域の集いなどへ出向いてボランティアで活動を続けています。



地域の集いで演奏の様子

椿寿会のファンの方からは「毎年、ゆうらく館での演奏を楽しみにしている」「自分よりも高齢な方が活躍しているのを見ると勇気がもらえる」などの声が聞かれ地域に元気を届けています。

「地域の皆さんに楽しんでもらえるよう、活動を続けていきたい。」と代表の高橋英身さん。

いつまでも仲の良い椿寿会のみなさん。これからも地域にたくさんの元気を届けてくれることを期待しています。

相談所のお知らせ 4～6月

● 無料法律相談所

【受付窓口：平鹿福祉センター ☎24-3283】

※3日前までに予約が必要。お一人30分まで

- ▶ 4月3日(水) 13:00～15:00 Y²ぶらざ
- ▶ 4月17日(水) 10:00～12:00 十文字町健康福祉センター
- ▶ 4月22日(月) 10:00～12:00 大雄地域福祉センター
- ▶ 5月8日(水) 13:00～15:00 Y²ぶらざ
- ▶ 5月17日(金) 10:00～12:00 増田地域局
- ▶ 5月22日(水) 10:00～12:00 雄物川在宅介護支援センター
- ▶ 6月5日(水) 13:00～15:00 Y²ぶらざ
- ▶ 6月19日(水) 10:00～12:00 大森コミュニティセンター
- ▶ 6月24日(月) 10:00～12:00 平鹿町ゆとり館

● 無料税務相談所

【問合せ ☎33-8668】 ※予約不要

- ▶ 4月11日(木)、5月9日(木)
- 6月13日(木)
- 9:30～12:00 Y²ぶらざ 3階

◆ 必要書類／登録申込書（団体の場合は、会員名簿や活動計画書等を添付）

◆ 登録申込書は各福祉センターにあります。

◆ 支援内容／活動に関する相談対応、各種事業・研修会等のご案内、ボランティア保険料の補助（要件を満たす場合）、社協内会場の貸出など

◆ 登録・問い合わせ／最寄りの各福祉センターまたは本部地域福祉課 ☎36-53377まで

◆ 活動内容／料理教室、趣味講座、レクリエーション活動、地域や施設でのボランティア活動など

◆ 申込・問い合わせ／最寄りの各福祉センターまたは本部地域福祉課 ☎36-53377まで

◆ 募集期間／随時

◆ 対象者／市内に在住する方（現役世代や母ちゃんも歓迎）

◆ 年会費／1,000円（運営費）

平成三十一年度
ボランティア登録者・団体の募集

お知らせ

平成三十一年度
よこて父ちゃんの楽校
会員募集

社会福祉協議会は、住民の皆様の参加と関係機関・団体との協力により「住みよい福祉のまちづくり」を進める、社会福祉法(第109条)に定められた民間団体です。

■ 横手市社会福祉協議会本部 TEL.36-5377

横手福祉センター TEL.33-8668
増田福祉センター TEL.45-4848
平鹿福祉センター TEL.24-3283
雄物川福祉センター TEL.56-2072

大森福祉センター TEL.26-3274
十文字福祉センター TEL.42-5858
山内福祉センター TEL.53-3009
大雄福祉センター TEL.52-3311

(市外局番 0182)

特別養護老人ホーム平寿苑 TEL.38-7011
特別養護老人ホーム雄水苑 TEL.22-4561
特別養護老人ホーム憩寿園 TEL.42-2510
横手市くらしの相談窓口 TEL.32-6101

横手市社協だより ● 発行 ● 横手市社会福祉協議会 〒013-0072 横手市卸町5番10号 TEL.36-5377 FAX.36-5388

E-mail honbu@yokote-shakyo.jp

ホームページ <http://www.yokote-shakyo.jp/>

横手市社協

検索